

屋に聞いた舌切雀のお婆さんの無慈悲をにくんでの憤慨であつた。

正義観を持つてゐる話を話した後へ、「それでですから皆さんも……」と話者が教訓をつける人があるが、これは無駄なことであり、不必要なことである。

幼児の生活と童話教育について

監禁幼稚園 寺 田 豊 子

具体的に云えば幼稚園教育に童話をどういふ風にとり入れるか、ということなのであるが、幼稚園教育は義務教育ではなく極く一部の幼児について云うことであり、実際にはひろく一般的にすべての幼児に必要なことなので右のような題にした。

先ず、今までの古い童話という觀念から抜け出たいとおもう。アンドンセン童話、グリム童話とか、桃太郎、カチく山とか、出来上つた作品のみを童話ときめてしまわず、もつとひろく自由に童話というものを考へてみる必要がある。

一般的に童話は、殊に幼児童話は作品価値も内容的にも低く扱われて来たようである。何故かと云へば、言葉をやさしくしなければならぬ。内容をかんたんにしなければならぬ等で、作品にするのにむずかしい。それに幼児は人生経験に乏しく、道徳的にもあまりあからさまな表現が出来ないので、むずかしい。また話すのにも今までは特に幼児には必要以上にていねいな言葉で、必要以上に内容を美しくし、みにくいもの、きたないもの、暗いものにはふたを

童話は幼児の心理と生活に適した、最良の道徳教育である。各幼稚園、保育所、家庭に於て美しく正しい童話がより多く与えられ、幼児の萌芽の上にやわらかな夢と人生に對する正しい見方、考え方が培われることを切望するものである。

して、幼児の聴覚外にしたようだ。果してそれでよかつたらうか。

幼児童話は甘やかされてきた。成人と共に現在の世相に身をおいてゐる幼児にとつて、幼児だけが特殊扱いでいい筈がない。年令的な低さはあつても、内容まで低下させることは出来ない。

日々、保育に尊念される先生方が、折にふれて子ども達とかわす会話に、友達同志で語り合う言葉に、精二ばいの表現でおかさまに幼稚園の話などきかせている子ども達の言葉に、よし語る言葉は少々粗野でも乱暴でも、それ自身が美しい童話だと感じられる時が必ずあるとおもう。これこそまさに幼児童話であり、童話教育の出発である。

幼児の生活体験は言語に始まり言語に終るといつてよいであらう。その場面として

1、家庭で母との話し合い（最も多い。幼稚園では先生との話し合い）

2、家庭でその他の家族との話し合い

3、友人との話し合い

4、ラジオ・童話（紙芝居）等をきく

5、その他、特殊な場合（他人から話しかけられる——道をたずねられる場合等）

が挙げられる。

これらの場面に於ける幼児の話しことばのすべてが、またきかれ得ることばのすべてが幼児童話とはいえないであろうか。

そこで私は、幼稚園では幼児童話の限界として、

- 1、先生との話し合い（お約束、生活発表、身辺講話）
- 2、友人同志（園児同志）の話し合い

——先生がつねに留意してきく、話す。

3、古今東西有名著名、または無名童話

4、自作童話（朝礼訓話の如きものも含む）改作童話

——（これらをつつうに童話といっている）先生の言葉に園児がどれだけ留意するか。

5、ラジオをきく——先生と共に他人の言葉に留意してきく。

6、名作朗読——話してきかせる場合とそれだけ理解のしかたがちがうか。

というようなとき、園児への童話教育として試みて来た。兎に角、幼児にあつては他の何れの児童期よりも童話の占める位置の多いことを認めなければならぬ。

そこで先生は保育の際、(1)、童話をしてきかせる時は、内容や話し方のみに扱われないで、園児の注意力、理解力、態度に充分留意する事が必要であり、また話の途中で筋の運びを子どもに云わせた

り、解決を与えないでめい／＼子どもにさせたり、またはすんだあと話し合いなどにもつていくことも考えられる。(2)、みんな集つたところで生活発表や話し合いをする時、ひとりの子ばかり、出しやばりの子ばかりしやべらせることなく、とくに幼児は他人をかまわずめい／＼が勝手なことをいうものであるが、ひとりが話している時は他の子どもはよくきき、みんなにわかるように、人の前でもはつきりと云えるようにしむける。(3)元気のよい子どもでも名をさされると急に口をつぐんでしまう子がよくある。(4)、自由遊びの時にはつとめてひとり／＼の子どもにも言語発表をさせ、人の前で云えないこともはこんな場所ではことばにならし、正しく発表できるようにする等の保育指導を私は童話教育と云いた。

そこで当然問題にされるのは言葉の問題である。幼児の生活の端的な表現は言葉であるから、ここにかんたんな調査をして、幼児の生活に童話教育をとり入れる一つのめやすとした。

園児の童話生活に関する調査

男 17
女 22

A. 園児は家庭で誰と多く話をするか	男 4 女 12	父 4 母 15
B. 近所の人、幼稚園以外の友だちとよく話しますか	男 23 : 28 : 0	
C. 幼稚園のことを家で話しますか	女 37 : 20 : 9	
D. 他の人に扱われた事を別のの人に伝えますか		
E. 入園して、話すことばがよくなりましたか	男 15 : 17 : 4	
F. 入園して、あひさつがよくなりましたか	女 18 : 20 : 5	

- G. 入園して、言葉のかずがふえま
 したか。 男5 : 6 : 4
 女10 : 7 : 4
- H. 入園して、わるい言葉をおぼえ
 ましたか。 男2 : 6 : 9
 女1 : 5 : 16
- I. お宅のお子様が話すわるいとおも
 うことばをかい下さい。 } ばか (男女共通)
 J. 一般的にみてつかわせたくないこ } 男1おれ、おまえ
 とばの種をい。 } 女1地方辯
- K. ラジオを好んでききますか。 男4 : 13 : 4
 女4 : 7 : 5
- L. どんな番組でもききますか。 嫌のおばさん、せくら
 んは大怪、幼児の陣面
 三太郎等

右の表について云えば(但し、新学期二ヶ月では確定的なもので
 はないとおもう) A、は母親が如何に童話教育に重要な位置を占め
 ているか、B、C、D、E、F、は童話教育的保育効果であり、同
 様、B—Hまでの逆効果または未効果の部分はこれから開拓される
 分野であり、I、J、K、L、については幼児の身近な社会から来
 る影響について得た二つの結果として、今後どう導いていくかとい
 う方向を考える。

保育知識のアチーヴメントテストに就いて

幼稚園教諭或は保育所保育の保育知識の程度を診断するために保
 育知識のアチーヴメントテストの原案を作り、これを実施して、そ
 の結果より第一表の改定案を得た。

子どもは子どもなりの夢をもっていることは、やはり昔も今もか
 わりはなさうだが、子どもは子どもなりの現実の生活が思いの外
 生々しいではあるまいか。実例はそれ、の身近にころがつてい
 るとおもう。一般に批判の眼が鋭くなつた。経済的観念を多くもつ
 ようになつた等。いいかえれば子どもはごまかせないということだ
 ある。言葉の種るいも突に多種多様でおおかたは成人の会話から得
 た成人の言葉をそのまま彼ら自らの日常語に使用している。このこ
 とは子どもも成人のことばをそのまま理解できるようになつたとい
 うことである。言葉の善悪はとも角として、成人の言葉を使用する
 機会が多くなつたことは、幼児の生活にも成人の生活がそれだけ関
 心事だということである。

恐れることはない。やがて近い将来、よき社会人となるべき幼児に
 美しい夢もあつたままの現実も、たのしい事もくるしい事も、きれい
 なこともきたないことも、幼児の限界に於て出来るだけ多くを与え、
 共に話し、共にきき、共に批評し合ひ、生活経験を豊にもたせたい。
 幼児の童話は幼児の生活と共にのびるものであり、童話教育は常
 に幼児の生活と共にあるものである。

愛育研究所 森 脇 要

このテストは心理学的、教育学的な問題が二二問と、医学的問題
 五問と合計二七問よりなつてゐる。この問題数は少く、もつと沢山ほ
 しいのであるが、第一案より不適当な問題を除くと二七問しか残ら